



二部小学校では、読み聞かせ、クラブ活動、しいたけ栽培、平和学習、稲刈り、花の植替えなど、多くのことを地域の方から支援していただいています。

特に、「平和学習」では奥田初市さん、神庭賢暁さんに、満州開拓青少年義勇軍を経て軍役に召集されたこと、志願兵として東京陸軍少年通信兵学校に入校された体験談を話していただきました。二部地域においても、多くの方が兵役に召集され犠牲になったことを知りました。また、5年前に「残されていた兵事日誌」と題し、山陰放送（BSS）で放映されたものをあわせて学習しました。

これらをまとめて、5・6年生が学習発表会で発表しました。

兵隊を送り出す様子が時を経て変化したこと、拓士の像が出来た由来、遺書に書き残された召集令状（赤紙）を受けた時の様子などを子どもたちが一生懸命発表しました。

子どもたちは、兵役につかれた方や戦没者の遺族の方からお話を聞き学習したことで、平和の尊さを改めて実感したことと思います。



▲戦争体験談の様子



▲稲刈りの様子



スマイリー
NEWS

冬の運動不足解消に バウンドテニスを始めませんか？

★バウンドテニスって？

日本の元オリンピック選手によって昭和55年に考案されたスポーツで、ルールは硬式テニスと似ています。

テニスコートの6分の1のスペースで行うため、動く範囲が少なく、柄の短いラケットと少し硬めのボールを打つ感覚は、卓球にも似ているところがあります。

鳥取県では主に中高年の方に人気がありますが、他県では冬に部活動の一部として取り入れられていたり、全国大会では若い世代が多く活躍していたりと、小学生から高齢者まで幅広い年代で楽しめる生涯スポーツの一種です。

主なルール（抜粋）

- ・ネットの高さは50cm、コートは縦10m×横3mのマットを使う
- ・1セット4点先取、9ゲームマッチ制で5セット先取した方が勝ち
- ・ワンバウンドまたはノーバウンドで相手コートに打ち返す
- ・試合形式はシングルス・ダブルス・ラリー戦の3種類
- ※ラリー戦…6人1チームで1コートを使い、1分間で何回ラリーが続くかを他のコートと競う

▶左がバウンドテニスのラケットとボール
(右はソフトテニス)



▶ダブルス戦は2人1組で交互にボールを打ち返す



ジュニアクラブの活躍

《岸本八郷スポ少野球部》

11/21～11/2 西伯郡新人戦優勝！

《伯耆ソフトテニスクラブ》

11/22 小学生秋季大会鳥取県予選大会
5年生女子の部

瀬尾明日香さん、加藤瑞姫さん準優勝！

→3/29から開催される第15回全国小学生ソフトテニス大会に県代表として出場

《伯耆バレーボールクラブ》

11/23 鳥取県スポーツ少年団バレーボール交流大会
西部地区予選優勝！

→12/13に開催された県大会に出場

体験・見学受付中！

スマイリーでは、毎週火曜日10:00～12:00にB&G海洋センター体育館で練習しています。見学や体験はいつでも受け付けています。運動のできる服と体育館シューズを持参して、お気軽にお出かけください。(施設の休館日と重なることがありますのでご注意ください)

問い合わせ先

ほうきスマイリースポーツクラブ事務局（スポーツ公園内）TEL:0859-68-3775